

〈著者紹介〉

大石 眞 (おおishi まこと)

▶ 略 歴

- 1951年 宮崎県生まれ
- 1974年 東北大学法学部卒業
- 1979年 國學院大学法学部講師 (82年, 同助教授)
- 1988年 千葉大学法経学部助教授
- 1990年 九州大学法学部助教授 (91年, 同教授)
- 1993年 京都大学大学院法学研究科教授 (憲法講座担当)
- 2006年 京都大学公共政策大学院教授 (法学研究科教授併任)
- 2014年 京都大学大学院総合生存学館 (思修館) 教授, 現在に至る。

▶ 主要著書

- 『判例憲法〈第3版〉』共編・有斐閣, 2016年
- 『権利保障の諸相』三省堂, 2014年
- 『憲法講義Ⅰ〈第3版〉』有斐閣, 2014年
- 『憲法講義Ⅱ〈第2版〉』有斐閣, 2012年
- 『憲法断章』信山社, 2011年
- 『憲法概観〈第7版〉』共著・有斐閣, 2011年
- 『憲法の争点』共編・有斐閣, 2008年
- 『憲法秩序への展望』有斐閣, 2008年
- 『日本憲法史〈第2版〉』有斐閣, 2005年
- 『議 会 法』有斐閣, 2001年
- 『憲法史と憲法解釈』信山社, 2000年
- 『立憲民主制』信山社, 1996年
- 『憲法と宗教制度』有斐閣, 1996年
- 『日本憲法史の周辺』成文堂, 1995年
- 『議院法制定史の研究』成文堂, 1990年
- 『議院自律権の構造』成文堂, 1988年